

常任指揮者：ティエリー・フィッシャー

名フィル
Nagoya Philharmonic Orchestra since 1966

**THIERRY
FISCHER**
Nagoya Philharmonic Orchestra
CHIEF CONDUCTOR

名古屋フィルハーモニー交響楽団

第358回

定期演奏会

春のロンド

Nagoya Philharmonic Orchestra The 358th Subscription Concert Spring Round Dances



2009.4-2010.3シーズン
＜四季シリーズ＞
2009.4-2010.3 Season
"Four Seasons Series"

Photo: Keith Saunders



〔指揮〕イラン・ヴォルコフ

Conductor: Ilan VOLKOV



〔ヴァイオリン〕ライナー・ホーネック*

〈首席客演コンサートマスター〉

Violin: Rainer HONECK*

グラズノフ 交響的絵画『春』作品34

A. Glazunov: Symphonic Picture "Spring", Op. 34

シベリウス ヴァイオリン協奏曲ニ短調 作品47*

J. Sibelius: Violin Concerto in D minor, Op. 47*

ドビュッシー 管弦楽のための『映像』

C. Debussy: Images for Orchestra

2009 **5.22 (金)**

6:45pm開演 (6:00pm開場)

May 22 (Fri.) 6:45pm

5.23 (土)

4:00pm開演 (3:15pm開場)

May 23 (Sat.) 4:00pm

愛知県芸術劇場コンサートホール

Aichi Prefectural Art Theater Concert Hall

●主催：名古屋フィルハーモニー交響楽団

●後援：愛知県・愛知県教育委員会・名古屋市・名古屋市教育委員会・財団法人名古屋市文化振興事業団・朝日新聞社・メーテレ

1回券料金 (税込)

S席 ¥6,000 A席 ¥5,000 B席 ¥4,000

C席 ¥3,000 D席 完売

Y席 ¥1,000 (24歳以下対象、当日窓口販売のみ)

1回券発売日：2009年2月25日 (水)

割引 (名フィル・チケットガイドのみ取扱)

- いきいき割引 S・A・B・C席を20%割引…65歳以上、障害者手帳をお持ちの方 (介添人1名様まで可) 対象
- ユース割引 S・A・B・C席を20%割引…24歳以下の方 (学生・社会人を問いません) 対象 ※大学生協でも取扱
- 車椅子席 A席を20%割引 (¥4,000) ※要事前予約

チケットお申込み・お問合せ

名フィル・チケットガイド
Tel. 052-339-5666

<http://www.nagoya-phil.or.jp/>

名フィル

検索

2010
名古屋
開府
400年

プロフィール



Photo: Simon Butterworth

イラン・ヴォルコフ 【指揮】 *Ilan VOLKOV (Conductor)*

1998年にBBCスコティッシュ響を初めて指揮し、その後2003年1月から首席指揮者のポストをオスモ・ヴァンスカから引継いでいる。古典派、ロマン派のレパートリーの解釈は、分析と構成の明瞭さ、生き活きたリズム感と洞察力の深さによって絶賛されている。また、現代作曲家の熱心な擁護者でもあり、オーケストラの新曲への取り組みに大きく貢献している。BBCスコティッシュ響との毎シーズン25回以上のコンサートに加え、同団と英国の主要な音楽祭にも出演。さらに世界中のオーケストラに頻繁に客演を重ねている。

2008-09シーズンには、クリーヴランド管、ミネソタ管、ミュンヘン・フィル、東京都響へのデビュー公演があり、バーミンガム市響、トゥールーズ・キャピトル国立管、メルボルン響、パリ管、ワシントン・ナショナル響に再招聘されている。

1976年イスラエル生まれ。19歳でノーザン・シンフォニアのヤング・コンダクター・イン・アソシエーションに就任。1997年にはロンドン・フィルのユース・オーケストラの首席指揮者に就任し、2年後、小澤征爾からボストン響にアシスタント・コンダクターとして招かれる。その後、史上最年少でBBCスコティッシュ響の首席指揮者に就任している。



ライナー・ホーネック 【ヴァイオリン】 *Rainer HONECK (Violin)*

名古屋フィルハーモニー交響楽団 首席客演コンサートマスター

世界最高峰のオーケストラ、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団においてコンサートマスターを務める。

1961年オーストリアのネンツィング生まれ。7歳よりヴァイオリンを始め、1969年ウィーン音楽大学に入学。1978年ウィーン・フィルの「カール・ベーム」基金より奨学金を受け、1981年ウィーン国立歌劇場管及びウィーン・フィルに第1ヴァイオリン奏者として入団。1984年にウィーン国立歌劇場管のコンサートマスターに、そして1992年にはウィーン・フィルのコンサートマスターに就任。現在はウィーン・フィルの最も重要なポストに在る。

オーケストラ以外の活動にも精力的に取り組んでおり、室内楽では「ウィーン弦楽ソリスト」を1982年より主宰していたほか、「アンサンブル・ウィーン」の第1ヴァイオリン奏者としても活躍している。またソリストとしてもオーストリアを中心に、ヨーロッパ、日本、アメリカなど国際的に活躍している。

そのヴァイオリンは、のびやかな歌心と清潔感溢れる弾きぶり、聴く人の心をなごませ、ウィーンが誇る良き伝統の継承者として大きく期待されている。

ヴァイオリンは、オーストリア国立銀行から貸与されている1714年製ストラディヴァリウスを使用。

<四季シリーズ> 聴きどころ

第 358 回定期演奏会「春のロンド」

2008年10月に東京都響の定期でドビュッシーの『遊戯』とメシアンの「トゥランガリラ交響曲」などに腕を振るったイスラエルの鬼オイラン・ヴォルコフ(1976年生まれ)が、とっておきのナンバーを携えて名古屋フィルにデビューを飾る。イギリスを本拠とするヴォルコフは2009年夏までグラスゴウのBBCスコティッシュ響の首席指揮者を務める。

開演を告げる**グラズノフ**(1865~1936)若き日の**『春』**(1891)に遅れなきよう。ヨーロッパ流儀の筆致を見せつつも、ロシアの自然や風習、民謡や聖歌に想いを寄せることが多かったグラズノフにとって、叙情的なフレーズと躍動感を兼ね備えた音楽はお手のもの。情景描写も巧かった人だけに「交響的絵画」というネーミングは芸術上、当然の帰結である。

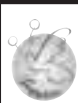
そして我らが**ライナー・ホーネック**の妙技を。ヴァイオリニストを目指した**シベリウス**は楽都ウィーンでの暮らしも体験している。舞いと心象風景がシンクロする**ドビュッシー**の**『映像』**も楽しみ。

奥田 佳道(音楽評論家)

その他のチケット取扱

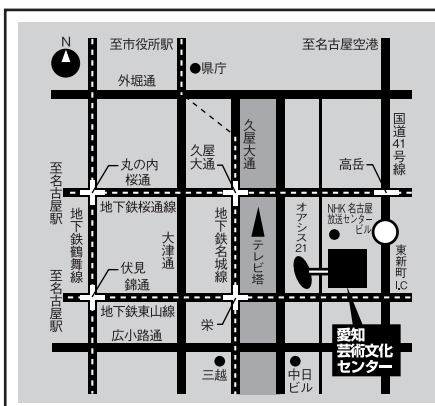
チケットぴあ(Pコード 315-586)・・・0570-02-9990
愛知芸術文化センター内プレイガイド・・・052-972-0430
ナディアパークプレイガイド・・・052-265-2015
市内主要プレイガイド、大学生協でも取扱

託児サービス 1名様 ¥1,000



未就学児童(満1歳以上)対象、要事前予約
お申込み: ポピンズサービス名古屋
Tel. 052-541-2100
(演奏会の3日前<土・日・祝を除く>まで受付)

※未就学児童のご入場は、保護者同伴の場合でもご遠慮ください。
※お申込みいただいたチケットのキャンセル・変更は受付いたしておりません。
※やむを得ぬ事情によって、出演者・曲目などを変更する場合がございます。
あらかじめご了承ください。



会場詳細・アクセス情報

愛知県芸術劇場 コンサートホール

〒461-8525
名古屋市中区東横 1-13-2
愛知芸術文化センター 4F
<http://www.aac.pref.aichi.jp/>

●地下鉄東山線・名城線「栄」駅より徒歩2分
●名鉄瀬戸線「栄町」駅より徒歩2分

本紙は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。